

虫歯ゼロは健康づくりの第一歩 町の歯科保健の現状と取り組みを紹介



町では、山田町総合計画（第9次長期計画）において「生涯健康で暮らせるまちづくりの推進」を目指しています。その中の歯科保健の一環として、健康

やまだ21プランの下、各関係機関の協力により歯科保健事業は年々充実してきています。虫歯が無いことは健康づくりの第一歩です。子どもたちの歯をみんなで守っていきましょう。

◆**町内児童・生徒の現状（平成25年度～29年度までの推移お**

よび全国との比較）

未処置歯のある人の割合はほとんど変化がなく推移しており、全国と比較しても大きな差はありません。小学生の虫歯のない人は年々増加しているものの、全国と比較するとまだ低い状況です（表1参照）。

一方で、中学生の虫歯のない人の割合、未処置歯のある人の割合は悪化傾向にあり、全国と比較して、それぞれの割合に大きな差が生じています（表2参

照）。

◆**町の取り組みについて**

町では、左表のとおり、各年代に合わせた歯科保健事業を実施。このように様々な取り組みを行い、歯を守っています。

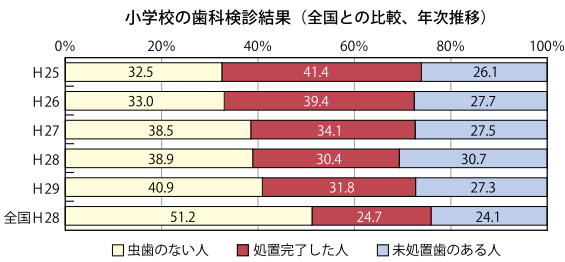
◆**歯を大切に**

町の子どもの一人あたり平均虫歯保有本数は県内でも多く、この課題を解決するためには、

町での取り組みだけでなく、学校や家庭、そして子ども自身での日々の取り組みが不可欠となります。

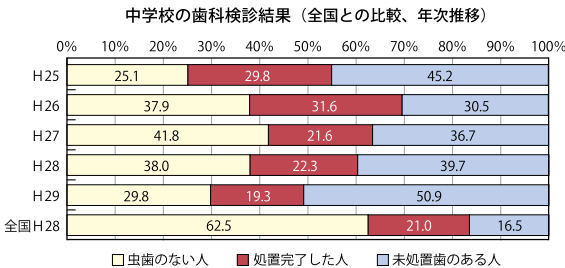
歯は大人になってからもずっと使い続けていく大切な身体の一部です。歯の健康は全身の健康にも影響を与えます。子どもたちの健康を「歯」から支えていきましょう。

【表1】 小学校の歯科検診結果



出典：平成29年度やまだまちの学校保健

【表2】 中学校の歯科検診結果



出典：平成29年度やまだまちの学校保健

【表3】 町で実施されている歯科保健事業一覧

年 代	事業内容
乳 幼 児 期	<ul style="list-style-type: none"> ・10カ月児、1歳6カ月児、3歳児健診時に保健指導 ・1歳6カ月児と3歳児の健診時にフッ化物塗布、歯科検診 ・1歳6カ月児健診時、歯科検診受診券を2枚交付 ・年1～2回、子育て支援センターの事業の際に歯科保健健康講話 ・町内の全保育園、幼稚園でフッ化物洗口事業
学 齢 期	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科保健講話、ブラッシング指導 ・年2回の歯科検診 ・虫歯未治療者への受診勧奨
妊 娠 期	<ul style="list-style-type: none"> ・母子手帳交付時に歯科保健指導 ・妊婦歯科検診受診券交付
高 齢 期	<ul style="list-style-type: none"> ・後期高齢者歯科検診 ・介護予防教室（口腔ケア）